

ひばり新聞

Hibari

号外

発行月

7月

プール活動の中で学ぶ「着衣水泳」



楽しみながら育む安全への意識

ひばり幼稚園では、年中組・年長組を対象に「着衣水泳」を実施しました。この活動は、水辺での事故から自分の命を守るために必要な知識や行動を学ぶことを目的として、毎年夏休み前に行っています。

当日は、子どもたちは普段着のままプールへ入り、衣服を着た状態で水に入る感覚を体験しました。「服が重たくて動きにくい!」「いつものプールと全然違う!」と、普段の水遊びとの違いに驚きながらも、一つひとつの活動に真剣に取り組む姿が見られました。

講師の先生からは、水に落ちたときにあわてずにすぐに岸に戻る練習、そして「浮く」「待つ」「助けを呼ぶ」という大切な行動について、わかりやすく教えてもらいました。



「もし川に落ちちゃったら、こうやって待てばいいんだね」「バシャバシャしないほうがいって初めて知った」と、自らの体験を通して学びを深めていく姿が見られました。

また、この活動は保護者の方にも参加していただき、水辺で過ごす時のお約束を家族で一緒に確認していただく機会にもなりました。

夏は水遊びやレジャーなど、楽しい経験が増える季節です。だからこそ、万が一に備える学びも欠かせません。

ひばり幼稚園では、これからも子どもたちが安全に、そして安心して毎日を過ごせるよう、楽しさと学びを大切にしたい安全教育にも取り組んでまいります。

親子の笑顔あふれる「まなびのたまご」



六か月から一歳のお子さまと保護者の方を対象とした親子イベント「第二回まなびのたまご」を開催しました。

今回のテーマは「海」。親子で絵の具あそびを楽しみながら、手や足を使って絵の具の感触を味わったり、親子で一緒に作品づくりを楽しんだり、会場は笑顔でいっぱいになりました。

初めは少し緊張していたお子さまたちも、保護者の方とふれあいながら活動する中で、少しずつ笑顔に。「やってみたい!」という気持ちを大切に、一人ひとりが自分らしく表現する姿が見られました。

また、保護者の皆様にとっても、お子さまの新しい表情や成長を感じられるひとときとなりました。

親子で安心して参加できる場を大切にしながら、お子さまの「楽しい!」という気持ちを育む活動を続けてまいります。



からだって面白い! ひばりメディカルタイム



子どもたちが自分の体や健康について楽しく学ぶ「ひばりメディカルタイム」を実施しました。今回のテーマは、子どもたちにとっても身近な存在である「うんち」。健康な体づくりにつながる大切な役割について、イラストや模型を使いながら、分かりやすく学びました。

「食べたものは体の中でどうなるの?」「うんちはどうやってできるの?」など、子どもたちは興味津々。先生の話真剣に耳を傾けながら、体の中の不思議を楽しく知ることができました。

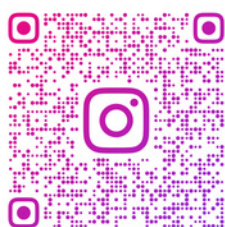
活動後には、「バナナみたいいうんちが元気なんだよ!」「好き嫌いをしないで食べよう!」と、学んだことを友達や先生に嬉しそうに話す姿も見られ、自分の健康について考えるきっかけとなったようです。

毎日の生活の中で、自分の体を大切にする気持ちを育み、生涯にわたる健康づくりの土台となる学びを大切にしていきたいです。

今月のお知らせ

まなびのたまごの様子配信中

Instagramでは、親子イベント「まなびのたまご」の様子もお届け中!ぜひみなさまご覧ください!いいね・フォロー也大歓迎です!



@HIBARI_KINDERGARTEN